

単元名

第1学年 NEW CROWN

Lesson6 Discover Japan

内容のまとめり

「書くこと」イ

1 「書くこと」における第1学年の目標

関心のある事柄や日常的な話題について、自分の考えや気持ち、身の回りの出来事などを、文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成したり、読み手に伝えたい内容を整理したりしながら、まとまりのある文章を書くことができる。

2 単元の目標

ALTのAnca(アンカ)先生に今年一番思い出に残っていることについて伝えるために、一般動詞の過去形を正しく用いて、具体的な体験や感想を含む一貫性のある英文を、書きまとめることができる。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞の過去形における特徴やきまりを理解している。 「主題－具体－主題の言い換え」の文章構成で、一貫性のある英文を書きまとめる技能を身に付けている。 	<p>ALTのAnca(アンカ)先生に今年一番思い出に残っていることについて伝えるために、具体的な体験や感想を含む一貫性のある英文を、書きまとめている。</p>	<p>ALTのAnca(アンカ)先生に今年一番思い出に残っていることについて伝えるために、具体的な体験や感想を含む一貫性のある英文を、書きまとめようとしている。</p>

4 言語活動における主な留意点

1 対話活動において、トピックに対して回答をすることのみにとどまらず、発話内容に対して、質問や感想を伝える指導をする。

→第2時、第3時、第4時、第5時、第6時、第7時、第8時

2 英文を書きまとめる際に、体験(具体的な事実)と感想を含む英文を書くよう指導する。

→第2時、第3時、第4時、第5時、第6時、第7時、第8時、第9時

3 まとまりのある英文における概要を捉える際には、一文一文に着目するのではなく、生徒に英文を読む視点を提示し、着目すべき英文を生徒が自分で理解できるように指導する。

→第6時、第7時

4 生徒が書きまとめた英文を互いに読み合う際には、体験や感想を含む英文になっているか、3段構成で、一貫性のある英文になっているかという視点を与える。体験を示す英文については、質問したいことは何か考えるよう指導し、質問に回答することで、より具体的な体験を書くことができるように指導する。

→第9時

5 単元指導計画

時間	主な言語活動	備考	知	思	態			
1 (学習の見通しをもつ時間)	<p>■Anca (アンカ) 先生の絵日記を読むことを通して、過去形を使用することや、一貫性のある文章構成であることに気付き、本単元で学ぶ内容について、理解し見通しをもつことができる。</p> <p>①Anca (アンカ) 先生の絵日記を読む。</p> <p>②Anca (アンカ) 先生が、自分たちに、絵日記を送ってほしいというメッセージを書いていることを読み取り、本単元の終末における活動を理解する。</p> <p>③単元の目標を設定する。</p>	<p>・Anca (アンカ) 先生からのメッセージを読む際に、</p> <p>①体験や感想を含む文章構成で書きまとめられていること</p> <p>②Anca (アンカ) 先生は、自分たちの今年一番の思い出について、絵日記を送ってほしいという要求をしていることを指導する。</p>	<p>記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確認に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。</p>					
2 (気付き、理解する時間)	<p>GET Part I</p> <p>■ケイトの日本での思い出を読み取る活動を通して、ケイトの体験したことについて、英文を書きまとめることができる。</p> <p>Small Talk: What did you do last night?</p> <p>① 本文音読・新出単語の確認</p> <p>② 写真を基に、ケイトが体験したことについて、説明する。</p> <p>③ ケイトが体験したことを書きまとめる。</p>	<p>・②において、p98 の写真を一枚選択し、生徒同士が、違う写真で、違う内容について交流する場を設定する。選択した写真や話す内容は違うが、体験と感想を含む英文になっていることは、共通しているということを指導する。</p>				○	○	○
【本時】 3 (整理し、表現する時間)	<p>GET Part I</p> <p>■ケイトの長崎旅行における思い出について聞き取る活動を通して、一般動詞の過去形におけるきまりを理解し、3連休中における自分の体験や感想を含む英文を書きまとめることができる。</p> <p>Small Talk: What did you do yesterday?</p> <p>① p99 Listen を行う。</p> <p>② p99 Drill を行う。</p> <p>③ 新出語句の確認をする。</p> <p>④ 自分が3連休中に行ったことについて、ペアで対話をする。</p> <p>⑤体験と感想を含む英文を書きまとめる。</p>	<p>・①において、Script を確認し、一般動詞の過去形を含む英文の音読をすることで、文字と音声を一致させる指導を行う。</p> <p>・②において、Drill の英文におけるキーワードのみを提示し、考えながら英文を話す指導を行う。</p> <p>・④において、3連休中のことについて伝え合う際に、体験と感想を含む英文を伝え合うよう指導する。聞き手は、発話内容に対する質問や感想を述べることで、話し手の話す内容が具体的に伝わりやすくなることを指導する。</p>						

<p>4 (気付き、理解する時間)</p>	<p>GET Part2 ■ケイトとディナーの対話の内容を読み取る活動を通して、ディナーが風呂敷のことを知らないことに気づき、ケイトの話している内容に続けて、風呂敷について説明する英文を書くことができる Small Talk: What food did you eat yesterday? ① 本文音読・新出単語の確認 ② I can carry many things in it.の後に、何と言って、風呂敷の説明をするのか自分の意見を伝え合う。 ③ ディナーに風呂敷について説明する英文を書きまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・②において、生徒に指導する際に、“It’s a traditional Japanese tool.”といった説明する文や、“I don’t use it.”といった自分のことについて伝えるという2つのポイントを含む英文が、相手に伝わりやすいということを指導する。 ・③において、書きまとめた英文を生徒同士で読み合う際に、②で指導した2つのポイントを視点にする。 	<p>記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。</p>
<p>5 (整理し、表現する時間)</p>	<p>GET Part2 ■ケイトの京都旅行の思い出を聞き取る活動を通して、過去形の疑問文や否定文のきまりや用法を理解し、先週末に体験したことと感想について書きまとめることができる。 Small Talk: What time did you go to bed last night? ① p101 Listen に取り組む。 ② p101 Drill に取り組む。 ③ 新出単語の練習をする。 ④ What did you do last weekend? というトピックで対話をする。 ⑤ 先週末に行ったことで、最も印象に残っていることをについて書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・①において、Scriptを確認し、一般動詞の過去形を含む英文の音読をすることで、文字と音声を一致させる指導を行う。 ・②において、Drillの英文におけるキーワードのみを提示し、考えながら英文を話す指導を行う。 ・④において、トピックに対して答えるのみではなく、自分が行ったことと、それに対する感想も含めて伝え合うことを指導する。 	<p>○ ○ ○</p>
<p>6 (整理し、表現する時間)</p>	<p>USE Read① ■ケイトの新潟旅行についてのブログを読み取る活動を通して、体験や感想を含む英文になっていることに気づき、記事の概要を捉えることができる。 Small Talk: Where is your best place? ① pp102-103 Guide1,2,3を読む。 ② 本文の音読・新出語句の確認を行う。 ③ ケイトが行ったことが分かる英文、感想を意味する英文を抜き出す。 ④ 記事に関する感想や質問を書きまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・①において、Guide1,2,3を視点にして、英文における概要を捉えることを指導する。 ・③において、抜き出した英文だけではなく、どの語句を根拠にしたのかという点について生徒同士が交流する場を設定する。 ・④において、教科書本文を引用し、教科書本文と関わらせて英文を書くよう指導する。 	<p>記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。</p>

7 (整理し表現する時間)	USE Read② ■ ケイトの香川旅行についてのブログを読み取る活動を通して、体験や感想を含む英文になっていることを理解し、記事の概要を捉えることができる。 Small Talk: Which do you like, udon or soba in a cold day? ① 本文の音読・新出語句の確認を行う。 ② ケイトが行ったことが分かる英文、感想を意味する英文を抜き出す。 ③ Goalに取り組む。 ④ 記事に関する感想や質問を書きまとめる。	・②において、抜き出した英文だけではなく、どの語句を根拠にしたのかという点について生徒同士が交流する場を設定する。 ・④において、教科書本文を引用し、教科書本文と関わらせて英文を書くよう指導する。	記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確認に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。		
8 (再構築し、表現を改善する時間)	USE Write① ■ 花の絵日記を読み取る活動を通して、体験したことや感想を含む英文で、3段構成で書きまとめられていることに気づき、アンカ先生に向けて今年一番思い出に残っていることについて英文を書きまとめることができる。 Small Talk: What is your best memory in this year? ① 花の絵日記を音読する。 ② 花の絵日記を Opening, Body, Closing に分ける。 ③ Small Talk で話したことを基に、アンカ先生へ向けて、英文を書きまとめる。	・①において、花が体験したこと、感想について具体的に示している英文に下線を引くよう指導する。 ・②において、3段構成になっていることを確認し、自分なら、Opening, Body, Closing には何を書くのか考える場を設定する。再度、ペアで Small Talk と同じトピックで対話し、3段構成で話すことを指導する。	○	○	○
9 (活用し、学習を振り返る時間)	USE Write② ■ 今年一番思い出に残った出来事について仲間の英文を読む活動を通して、具体的な体験、感想を含む文章構成がまとまりのある英文であることを理解し、自分の英文を加筆修正することができる。 ① 仲間と英文を交換し、今年一番の思い出についての英文を読む。 ② 仲間の英文に対して、コメントを書く。 ③ 自分の英文に加筆修正を行い、提出する。	・②において、具体的な体験や感想を示す英文に着目するよう指導する。着目した英文に対して、質問がある場合は、コメントするよう指導する。 ・③において、仲間からのコメントを読み、自分の考えを再構築する場を設定する。		○	○
後日	ペーパーテスト・パフォーマンステスト		○	○	○

<評価>

<p>知識・技能:単元の評価規準に照らし、一般動詞の過去形が正しく使用し、一貫性のある英文を書く技能を身に付けているか評価する。 →第3時, 第5時, 第8時</p> <p>思考・判断・表現:単元の評価規準に照らし、体験と感想を含む英文を書いているか評価する。 →第3時, 第5時, 第8時, 第9時</p> <p>主体的に学習に取り組む態度:単元の評価規準に照らし、体験と感想を含む英文を書こうとしているか評価する。 →第8時, 第9時</p>
